

消費生活情報



SNSに潜む危険に注意！

問 府中市消費生活センター
(☎ 44-9188)
所 市役所南棟
時 毎週月・火・木・金曜日
10～12時、13時～16時
※ 祝日・年末年始は除く。

スマホの普及に伴い、今や「Instagram」「Facebook」「LINE」などのSNSはコミュニケーションツールとして生活に欠かせないサービスになっています。しかし、悪質商法や詐欺の勧誘手口として悪用された相談事例が世代に関係なく年々増加しています。広島県内の相談件数も直近5年間で3倍以上に増えていきます。

巻き込まれる危険があります。主なトラブルは、「SNS上の広告がきっかけ」となるケースと、「SNS上で知り合った相手からの誘いがきっかけ」となるケースの2つです。

広告がきっかけ

事例1 初回お試し価格で化粧クリームが試せるという広告を見て注文したが、2回目を見ると初回分の定価との差額を請求された。

事例2 ダイエットサプリのお試し「100円」の広告で注文し、定期購入でも2回目以降は電話で断れると説明があったが、電話

がつながらないまま大量の2回目が届いた。

SNS上で知り合った相手きつかけ

事例1 SNS上の友人から「ネットの転売ビジネス」で稼げると誘われて、指定アカウントに登録して月間500万円を稼ぐためのサポート代150万円を支払ったが全く稼げず話が違う。

事例2 SNSを通じて知り合った人から暗号資産の投資を勧められて、まず少額を相手の指定する個人口座に振り込んだ。すると、アカウント管理アプリに稼ぎが出たので、その後も投資金を追加し、稼ぎの残高が億に届いたので引き出そうとしたが、いろいろと手数料の先払いを求められ引き出しができないう。

事例3 SNS上で知り合った外国人からプレゼントを贈りたいと言われたので、

住所を教えた。配送状況の確認サイトにアクセスしたところ30万円の関税が必要と言われ、無視しているとペナルティがかかると言われた。



利用上の注意点

- ▽ SNS上では知り合いでも信頼できる相手かどうかは別です。急にアカウントを削除されれば追跡不能になります。
- ▽ 良い稼ぎ話や大幅値引きの広告などの調子のよい内容はうのみにしない。
- ▽ こちらの個人情報（免許証など）を相手に送ると、取り戻しは困難です。犯罪に巻き込まれることもあります。
- ▽ 一度書き込んだ情報は、削除しても拡散されます。未成年者が保護者の気付かないところでトラブルに巻き込まれる例も多いです。

あなたは大丈夫？

SNS対応力チェック

解説、他の対応力チェックはこちら▶



【問題】 大きな災害の後、親しい友人から「拡散希望！友人の知り合いの警察官からの情報です。昨晚から窃盗団がいるらしいので警戒を！」とメールを受けました。さて、あなたはどのようにしますか？

- ①正しい情報かわからないので、信頼できる情報源から真偽を確認する。
- ②緊急の情報なので、すぐに近隣の知り合いにメッセージを伝える。

総務省では、幅広い世代に楽しみながらICT活用リテラシーを向上させることを目的にサイトを公開しています。

正解は…①